

太陽光パネル受入基準

<種類・状態による受入の可否>

処理可能パネルサイズ：750～1100×1200～2000mm（アルミ枠内寸）

	パネルの種類	受入可否	状態	対処	主なメーカー
1	液晶シリコン系 (単結晶、多結晶)	○	—	—	
		○	汚れのあるパネル	汚れを清掃	
		○	濡れているパネル	乾燥させてから処理	
		△	火災現場のパネル	バックシート分離等あり 処理不可の可能性大	
		△	パネルが破損、変形	前処理 手動操作対応 状態によって処理不可 の場合あり	
		△	裏面補強アルミ枠付き	フレーム手解体 手動操作対応	
		×	粘着性の高いシーリング材 使用	処理不可	三菱、加初、京セラ等
		×	化学強化ガラス使用の 軽量パネル	処理不可	東洋アルミニウム、 ゾグプレミアム等
2	薄膜シリコン系	×	—	処理不可	
3	化合物系パネル	×	—	処理不可	ソーラーフロンティア、 海外製等
4	両面ガラス	×	—	処理不可	

<パネルの保管について>

1. 配線の絶縁処理（ビニールテープ巻きなど）をお願いいたします。
2. 光に当てると発電しますので、モジュール面を裏面にして保管下さい。

<法令に基づく有害物質含有の事前確認>

1. 「使用済太陽電池モジュールの適正処理に関する情報提供のガイドライン」（環境省）
2. 排出事業者様からご提供頂いた「廃棄物データシート（WDS）」

いずれかの方法により確認が出来ない太陽光パネルはお受けできないことがあります。

ご不明な点やご相談についてはHPのお問合せフォーム又は下記にご連絡下さい。
環境通信輸送株式会社 牛久里サイクルセンター TEL029-875-1301